



GO ganic 通 信

つなげよう、有機農業の輪。

Vol. 19

2026 年 7 月発行

「江津市の有機農業がもっと知りたい！」
「今日は有機食材を食べてみようかな」
一人でも多くの方に思っただけのように、
江津市のGO-ganicに関する情報をお届けします。

全国からオガビレ自治体が集まる

オーガニックビレッジ首長の会が設立されました

6 月 13 日、京都市のみやこめっせで開催されたオーガニックライフスタイルエキスポ内の会議室にて、オーガニックビレッジ連携会議とオーガニックビレッジ首長の会の設立総会が行われました。連携会議では日頃有機農業の推進に取り組む担当者を中心に、優良事例の報告などの他、日頃の課題を話し合う良い機会になりました。首長の会では 50 近い自治体の代表者が集まり、有機農業の推進に向けて一層団結していく各首長の決意表明が行われました。



▷首長の会の記念写真の様子



▷県で大きくブースを構えていた福島県ブース

昨年の東京視察に続いての京都のオーガニックライフスタイルエキスポは、多くの人が参加していました。企業の展示ブースが多く、消費者が買い物できるブースも多い会場ですが、自治体で参加しているブースも多く、それぞれの取り組みや関わっている人との情報交換の場としても良い場所になっています。各所で活動が活発になる中で、今後どのように活動や発信するかアイデアを共有して話し合いたいと思います。

食育の取り組み

津宮小学校 3 年生の田植え体験



▷はじめに寺井さんが注意点などを説明

児童たちは靴下で田んぼに入り、10 人ずつ約 10 本の稲を植えていきました。いろんな生き物に驚いたり、泥の感触がおもしろかったり嫌だったり、普段体験しないことで色んな感覚を感じたようでした。今後は、実がたわわになった頃に稲刈り体験、できたお米をみんなで炊いておにぎりにして食べる体験が続く予定です。おいしいお米ができますように。

6 月 23 日、二宮町の寺井さんの田んぼで津宮小学校 3 年児童たちの田植え体験が行われました。寺井さんは家族や周りの人たちが食べるお米を自給するために数年前から機械を使わずにすべて手作業、無農薬無肥料のお米作りにチャレンジしています。津宮小学校とは一昨年から田植えと稲刈りの体験で交流しています。



▷児童たちの田植えの様子

江津市有機農業推進協議会からのお知らせ

自然栽培ゼミスタートしています！

GO つくる大学で開催する自然栽培ゼミが 6 月より今年も始まりました！1 回目はアーカイブ受講が可能、2 回目の申込もまだ行っています。詳しくは GO-ganic HP から！



公式 LINE アカウント

こちらの通信をはじめ、協議会発信の様々な情報を発信しています。ぜひ友だち登録してください！

こだわり野菜 PR シールを活用しよう！

農薬や化学肥料を使用しない栽培をしている農産物を消費者に安心して購入してもらうため「江津市有機農業推進協議会」で野菜 PR シールを作成、無料配布をしています。栽培記録などで農薬・化学肥料を使用していない証明などいくつかの条件を満たす人にお渡ししています。詳しくは協議会までお問合せください！



GOganic ゴーガニックとは

長きに渡って有機農業を実践する生産者、オーガニックな食や暮らしの在り方を提唱する民間の有志メンバー、それらを取りまとめる江津市農林水産課、三者が手を取り合って立ち上がったプロジェクトです。イベントの開催や有機農業推進に向けたいろいろな活動を行っています。

詳しくはウェブサイトへ ▶▶▶

